



草加市やすらぎ支援員養成講座 受講生募集

認知症高齢者家族やすらぎ支援事業とは、市内に居住する認知症高齢者を介護している家族への支援を図るため、「やすらぎ支援員」が利用者宅を訪問し、見守りや話し相手をする事業です。それにより、本人の孤独感や不安を軽減し在宅生活の向上を図ること、家族が安心して穏やかな日常生活を営むことを目的としています。

「やすらぎ支援員」は、利用者の見守りや話し相手として対応できる知識と能力を有することが必要です。そのため、所定の講座を受講していただきます。

全ての講座を受講後「やすらぎ支援員」として登録していただき、有償で活動していただきます。

※「やすらぎ支援員」は、ヘルパーではありませんので、原則として直接身体に触れる介護や生活援助はおこないません。

受講条件

- ①市内在住の40歳以上で、高齢者福祉に理解と情熱を有する方。
- ②「やすらぎ支援員」養成講座全28時間を受講できる方。
- ③受講後「やすらぎ支援員」として登録し活動できる方。(有償)

受講内容

- ①やすらぎ支援事業について
 - ②認知症に関する基礎知識
 - ③対象者への接遇、傾聴の基礎 他
- ※全プログラムを受講された方に修了証を授与いたします。
※この資格は草加市の「やすらぎ支援員」としての登録に必要な資格です。

受講期間

令和6年8月23日(金)～9月2日(月)の5日間(全28時間)
※裏面の日程をご確認ください。
※欠席のないよう予定を調整して参加してください。



定員

20名 (受講料無料)

受講場所

社会福祉活動センター(シルバー人材センター内) 草加市手代2-17-17

申込方法

「やすらぎ支援員養成講座」の申込書に記入後、草加市シルバー人材センターあてに FAX、郵送、持参でご提出ください。

締め切り

7月22日(月)必着
※申込者多数の場合は面談の上、受講者を選考させていただきます。
面談の場合は、申込者へ直接面談日をご連絡いたします。
※受講の可否は8月7日(水)までにご連絡いたします。

申込書 設置場所

市役所長寿支援課 窓口
市内公民館、コミュニティーセンターのシルバー情報コーナー
市、シルバーのホームページよりダウンロードも可能です。

郵送先 〒340-0021 草加市手代2-17-17
公益社団法人草加市シルバー人材センター やすらぎ支援員養成講座 係
F A X 048-928-9209
お問合せ 048-928-9211 (担当:赤木・日下)

令和6年度 やすらぎ支援員養成講座 プログラム

日時	NO.	時刻	時間	形式	内容	講師
第1日目 8月23日 (金)	①	9~10	1.0		開講式及びオリエンテーション	
	②	10~11	1.0	講義	草加市の高年者福祉とやすらぎ支援事業について	草加市
	③	11~12:30	1.5	講義	認知症に関する基礎知識	草加市
	④	13:30~15	1.5	RP	やすらぎ支援の実情と事例	シルバー
第2日目 8月26日 (月)	⑤	9~12	1.0	講義	人間関係を築くときに大事なこと人生のキャリアについて	特定非営利活動法人 埼玉カウンセリングセンター
	⑥		1.0	実習	関係づくりのワーク 【トラストウォーク】	
	⑦		1.0	講義	対人援助の心構え、こころの危機への対応 人間関係を良くするコミュニケーションのコツ	
	⑧	13~16	1.0	GW	自分を知り、個性を生かす 【エゴグラム】	
	⑨		1.0	講義	高齢者の心と身体	
	⑩		1.0	講義	傾聴の目的と効果	
第3日目 8月28日 (水)	⑪	10~12	0.5	RP	傾聴技法①信頼関係を築く 【位置、距離、姿勢、視線、表情、うなずき、あいづち】	
	⑫		1.0	RP	傾聴技法②事柄を聴く『受容』 【質問、繰り返し、明確化、要約】	
	⑬		0.5	GW	事柄を伝える【他者紹介】	
	⑭	13~16	1.0	GW	話し手の気持ちに意識を向ける	
	⑮		1.0	RP	傾聴技法③話し手の気持ちを想像しながら聴く『共感』 【感情の伝え返し】	
	⑯		1.0	GW	共感力を磨く【エンパシー・ラボ】	
第4日目 8月30日 (金)	⑰	10~12	1.0	RP	復習 【傾聴の経過Ⅰ】	
	⑱		1.0	GW	捉え方や価値観の違いに気づく【3つの視点】	
	⑲	13~16	1.0	RP	傾聴技法④独自性(自尊心)を尊重して聴く 【認知症の方と家族に対する話の聴き方】	
	⑳		1.0	RP	難しい場面での傾聴技法 【うつ状態、否定的、依存的、攻撃的な場合など】	
	㉑		1.0	RP	傾聴技法⑤自分の気持ちの伝え方【アイ・メッセージ】	
第5日目 9月2日 (月)	㉒	9~12	1.0	RP	復習【傾聴の経過Ⅱ】	
	㉓		1.0	GW	相手に伝わる伝え方【アイ・メッセージ】実践編	
	㉔		1.0	講義	相互理解と精神的自立支援	
	㉕	13~16	1.0	GW	表現方法を工夫する【リフレーミング】	
	㉖		1.5	講義	ストレスとの上手な付き合い方 リラクゼーション法	
	㉗		0.5	講義	活動を続けるために支援員の役割と気をつけること	
	㉘	16~17	1.0		閉校式	
合計			28.0			

GW:グループワーク RP:ロールプレイ

申込先: 草加市シルバー人材センターやすらぎ支援員養成講座係 赤木行 FAX928-9209

※申込書をFAXか郵送で7月22日(月)必着でお送りください。
※表書きなしでこの用紙のみお送りください。

草加市認知症高齢者家族やすらぎ支援員養成講座 受講申込書

申込日 令和6年 月 日

ふりがな		どちらかに○	シルバー会員の方は 会員番号を記入
氏名		1. 市民 2. 会員→	
年齢	歳 (昭和 年 月 日生)		
住所	〒340- 草加市		
連絡先	電話番号(自宅)	日中の連絡先	
	FAX番号	携帯番号	
	e-mail		
現在の仕事状況	下記の番号いずれかを○で囲んでください。 1. 仕事をしている 2. 仕事はしていない 3. その他()		
主な職歴			
申込の動機等	このやすらぎ支援講座を申し込んだ動機あるいは認知症の方、家族への支援等について考えていることをご記入ください。		
介護従事歴	家族等の介護、あるいはボランティアとして介護に携わった経験がある方は、その経歴(概略)をご記入ください。		
資格等	自動車運転免許証 有・無		

募集チラシ 配布リスト

No	施設名	住所	設置部数
1	柿木公民館	草加市柿木町1263	20
2	八幡コミュニティセンター	草加市八幡町259	20
3	川柳文化センター	草加市青柳6-45-17	20
4	新田西文化センター	草加市清門3-49-1	20
5	稲荷コミュニティセンター	草加市稲荷4-9-13	20
6	原町コミュニティセンター	草加市原町1-6-1	20
7	松原サービスセンター	草加市松原1-1-3	20
8	市役所 長寿支援課(本庁舎 2階)	草加市高砂1-1-1	40
9	草加市シルバー人材センター	草加市手代2-17-17	20
10	中央公民館	草加市住吉2-9-1	20
11	氷川コミュニティセンター	草加市氷川町568-1	20
12	谷塚文化センター	草加市谷塚仲町440	20
13	瀬崎コミュニティセンター	草加市瀬崎6-6-22	20
14	柳島コミュニティセンター	草加市柳島町743-1	20
15	新里文化センター	草加市新里983	20
16	勤労福祉会館	草加市旭町6-13-20	20
17	シルバーサービス窓口(6月14日まで)	草加市高砂1-7-36 NTTビル 1階	20
	シルバーサービス窓口(6月17日以降)	草加市高砂1-1-1 市役所 西棟 2階	
18	であいの森	草加市柿木町261-1	20
19	ふれあいの里	草加市新里町106-6	20